JAうま

2019
3
Vol.276

笑顔のふれあいネットワーク JA-UMA Communication Magazine

特集1
農業の魅力伝えたい　寺尾光正さん
特集2
安心安全な食材を
JAうま直販所

うま農業協同組合

収穫した新鮮なネギが並べられていました

農業者の高齢化や後継者不足で従事者が減少し生産基盤の脆弱化が懸念される中で、地域農業における新規就農者への期待が日々高まっています。今回ご紹介するのは、土居町に住む寺尾光正さん(31)。里芋・人参を中心に年間約10種類を栽培する就農5年目の若手農業者です。

出荷の様子

JAうま

うま農業協同組合

vol.276/March.2019

3

平成31年3月号

今月の目次 | contents

ページ

2 特集1　農業の魅力伝えたい　寺尾光正さん

4 特集2　安心安全な食材を　JAうま直販所

6 JAうまトピックス
理事会だより

8 愛媛さといも広域選果場

10 コスモスちゃん知恵袋
グラウンド・ゴルフ大会参加者募集

12 プリエール通信
クロスワード・まちがいさがし

14 JA PLAZA
自動車共済ご成約キャンペーン
全自動貸金庫サービスについて
俳句と川柳／お便りありがとう

16 インフォメーション
今月の予定
イベント「ジャジャわん祭り&じく」お知らせ

今月のうまキッズ

大西　晴也くん（2歳）

特集 農業の魅力伝えたい

父の言葉が農業への第一歩

四国中央市土居町の農家に生まれた寺尾さんは、初めは実家の農家を継ぐつもりは無く大学に進学。大学を卒業後、中小企業に就職しました。勤務先の環境が大きく変化したことをきっかけに3年間勤めていた会社を退職し、農業を始める決意をしました。その際に父から言われた「農業は『小汚い』というイメージを持たれることもある職業だけど、作物を育てて食べてもらうというのは、大切で綺麗な仕事なんだよ」という言葉に強く背中を押されたと寺尾さんは話します。

鹿児島県の農業生産法人で1年間働きながら農業を学んだ後、地元四国中央市で就農し、現在、寺尾さんは2町の圃場で里芋や人参、小松菜やネギなどを栽培。里芋は共販へ、小松菜や人参は学校給食に提供するなど地産地消にも積極的に取り組んでいます。

努力を惜しまず

栽培の周年計画は自分で考えているという寺尾さん。就農5年目で農業に関する知識も浅く、経験豊富な農家にとっては当たり前な事が分からず、大変な事も多いが「人を雇用し〝農業〟を一つの〝産業〟として確立する」という夢に向かい、日々勉強を重ね、情熱をもって育てています。昨年の販売高が一昨年に比べ300万円増加するなど、生産量は着実に伸びています。

寺尾さんは「大変なことも多いが、自分の考えた通りに出来た時、やりがいを感じる。そこが農業の魅力の一つ」と話してくれました。

特集

安心安全な食材を JAうま直販所

JAうまの直販所「ジャジャうま市」「おいでや市」「ふれあい市」では、収穫したばかりの新鮮で安心・安全な農産物を多くの方に味わって欲しいという生産者の想いを込めて出荷されたたくさんの地場産品の他、県内産の精肉や魚介類、手作りのお惣菜等様々な商品を品揃えしています。

左から　松木文子さん、加藤静司さん、高橋三重子さん、横内雪代さん、藤田静子さん、斎藤道子さん

大事に育てたイチゴ食べてや～！

今回、取材させていただいたのは、JAうま直販所にイチゴを出荷しているイチゴ生産部会部会長の加藤静司さんをはじめとする6名のイチゴ生産者の方々です。

現在、直販所には「あまおとめ」を中心に様々な品種のイチゴが店頭に並べられています。部会長の加藤さんは、昭和62年にイチゴ栽培を始め今年で32年目となります。出荷量は日によって様々ですが旬を迎える春には100パック前後を直販所に出荷しています。生産者らは、「イチゴは美容にも良く、なんといっても〝甘さ〟が魅力」だと話します。農薬を極力使用しないよう天敵である虫を利用して害虫を駆除する「天敵農法」や、高い位置で栽培することで花房が地面に着かず衛生的な高設栽培を取り入れるなど、より安心で安全なイチゴ栽培に日々努めています。イチゴは病気にとても弱く、栽培に手間と時間がかかります。また、完熟したイチゴは果実が柔らかく、収穫の際にはなるべく果実に触れないようするなど気を配っています。生産者らは「イチゴ作りは、大変なことも多く忙しいけれど、その分収穫の楽しみが大きい。一年一年出来は異なるがそれも農業の楽しさの1つ」と笑顔で話します。

直販所は生産者と消費者を繋ぐ

直販所での販売については、消費者との距離が近く、完熟した一番良い状態で消費者に提供することができるのが最大の魅力。また、自分たちが育てたイチゴを食べてもらうだけでなく、「甘くて美味しい」と消費者から多くの声を直接聞くことができ、改めてイチゴを栽培することにやりがいを感じるといいます。

生産者らは「安心で美味しいイチゴを作っとるけん、新鮮なその日のうちに味わってほしい。これからも、少しでもたくさんの消費者の方々に美味しく新鮮なイチゴを届けたい」と意気込みを話してくれました。

さといも疫病防除対策セミナー
防除対策に向け意識統一を目指す

1月23日、四国中央市土居文化会館で西条地区農業改良普及事業推進協議会とJAうま組合長の篠原一志が副会長を務める四国中央農業改良普及事業推進協議会は「さといも疫病防除対策セミナー」を開きました。同セミナーは、より多くの生産者に「サトイモ疫病」の生態や防除方法について理解を深めてもらい、早期根絶に向けた防除対策についての意識統一を目指すもので、生産者や関係機関、団体職員など147人が出席しました。講師として鹿児島県農業開発総合センターの西岡一也さんと愛媛県病害虫防除所の山本智樹技師を招き、研究・調査の成果を共有し、意見を交わしました。

西岡さんは、「鹿児島県におけるサトイモ疫病の発生状況とそこから考えられる防除対策」について発表しました。グラフや表を使って、正しい防除方法や種イモ消毒の徹底を呼び掛けました。また、山本技師は「愛媛県におけるサトイモ疫病の発生状況と防除対策」をテーマに定点圃場における環境条件の測定結果を報告しました。疫病防除の注意点として定期的な巡回による早期発見と生産現場への周知、地域一体となった防除対策が必要だと話しました。

生産者から意見や質問も出され、講師らは一つ一つ丁寧に答えました。

㈱JAファームうま
荒廃農地対策と担い手の育成に向けて

㈱JAファームうまは1月11日、えひめ共済会館で行われた「平成30年度愛媛県荒廃農地対策等研修会」に参加しました。研修会では、県内の荒廃農地対策優良団体が表彰され、㈱JAファームうまが愛媛県農業協同組合中央会長表彰を受けました。

㈱JAファームうまでは、荒廃農地対策と担い手不足の育成に向けて、農作業受託支援事業や農業後継者・新規就農者を募集し、実践と研修により将来、地域の担い手となる農業者を育成・支援しています。今後の取り組みとして、新規栽培品目の検討や景観作物の栽培、地産地消の拡大、後継者の育成や確保に積極的に取り組み、地域農業再生に繋げる方針です。

毎月、第2水曜日に相談会を開催しています。詳しくは㈱JAファームうまでお問合せ下さい。

☎0896-22-4881

あったか荘三島 楽しみいっぱい

●いのしし年にちなんで干支の壁紙を作成。

トイレットペーパーのしんに墨をぬり、いのししの形に仕上げました。

色紙の「亥」の文字は、広告の果物などをちぎって作りました。

●あったか農園で収穫した野菜です。

利用者が世話をしてくれ収穫した野菜を厨房で調理し、利用者が美味しくいただいています。

●おやつレクで、雪だるまをつくりました。

ピンクの部分は食用紅、目はココアをつかったりして雪だるまが完成しました。

「可愛い。食べるのがもったいない」と利用者から声が上がっていました。

理事会だより

平成30年度　**第10回理事会**　　平成31年1月30日（水）

第１号議案　内部監査規程の一部変更について

第２号議案　准組合員総代の設置について

第３号議案　出資減口申込の承認について

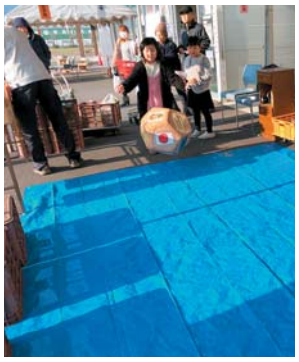
※理事会議事録は、各支店で閲覧できます。
1・2ヵ月遅れることがありますが、ご了承下さい。

おいでや市新春初売りイベント開催

1月7日、おいでや市は新春初売りイベントを開催しました。生産者手作りのぜんざい無料配布や、産直市お買い物券が当たる運試しサイコロころがしなどがあり、たくさんのお客様に楽しんでいただきました。

おかげさまで11周年！ジャジャうま市創業祭

1月12・13日の2日間、ジャジャうま市は周年祭を開催しました。サイコロ運だめしやつみれ汁、もちつきなどのイベントを行いました。サイコロ運だめしに使ったサイコロはジャジャうま市店長の手作りです。13日のもちつきは、お客様に飛び入り参加していただき、ペッタンペッタンと慣れた手つきで、周りの方々からも拍手がおこりました。



「女性の視点と活躍を」
新春　女性部とＪＡ役職員の意見交換会

1月11日、JAうま女性部との意見交換会を、総合経済センターで開きました。JAうまでは、女性部と役職員が交流を深め、組織活動や事業利用を通じて女性の視点で見た意見や要望を取り入れ、魅力ある事業・活動への展開に繋げようと毎年1月に意見交換会を開いています。今年は、女性部部員40名と役職員6名が参加しました。

篠原一志組合長は「環境は厳しさを増す一方ですが、地域農業やJAへの皆さんのご意見を今後のJA事業に反映し、大切な力としてこの難局を乗り越えていきたい」と挨拶し、参加した部員らに活発な意見を求めました。部員らは、直販所の運営や担い手育成に向けた新規就農者支援対策等の様々な意見や要望を出し、役職員らは一つひとつの意見に耳を傾けました。

期待の!!

愛媛さといも広域選果場

3月中旬より稼働

原体集荷

H31年産計画
3,070 t

空コンテナ貸出

生　産　者

○生産面積の維持・拡大
○生産技術の高位平準化
○反収の向上

JA別出荷計画

うま 2,300 t	新居浜 20 t
西条 375 t	越智今治 375 t

○生産振興計画の実践
○生産指導
○生産・出荷作業支援

今後の荷受体制

川之江・三島・寒川・豊岡生産者
搬入
集荷
集荷場所
川之江中央経済センター
三島中央経済センター
豊岡経済センター
輸送
愛媛さといも広域選果場
計量・評価
選果・出荷

直接搬入

土居生産者
集荷
土居中央経済センター
川下経済センター
直接搬入

○「伊予美人」のブランディング
○契約的取引の拡大
○流通コストの削減
○優良種苗の確保

実需者販売

量販店・生協向け
（卸売会社経由）

量販店・生協向け
（JA全農青果センター経由）

全農愛媛県本部

愛媛さといも広域選果場
［ＪＡうまで荷受・選果出荷業務受託］

機能

- 根切り
- 選果選別
- 集出荷・分荷
- 包装加工

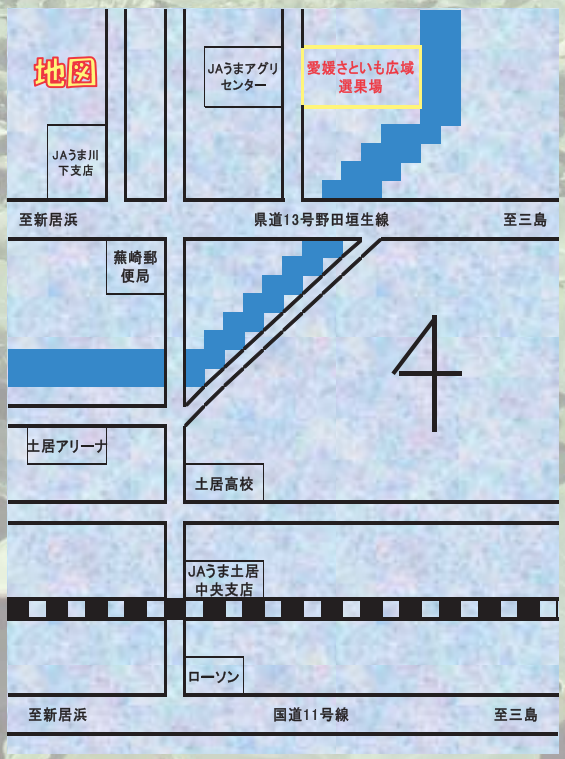
原料販売

剥き・真空パック等

一次加工施設
（ＯＥＭ含む）

実需者販売
（直販）

選果場稼働開始日が決定次第、各店舗にてお知らせ致しますので宜しくお願いします。不明な点がありましたら、各経済センター又は、営農経済部までご連絡ください。



あなたもチャレンジ！家庭菜園

ジャガイモは良い種芋を準備して、適期植え付け

板木技術士事務所●板木利隆

梅の花が咲き終わり、土のぬくもりが感じられる頃（関東南部以西なら3月上旬）になると、ジャガイモの植えどきです。あまり植え付けを急ぐと、地温不足のため芽が伸びてきません。また、植え遅れると、生育の後半期が高温になってしまい、芋の肥大の適温日数が足りず、後期には病害が多発して収穫が十分に上がりません。

種芋を選ぶ上で重要なのは、ウイルス病やその他の病害虫に侵されていない、検査に合格した、種子用として市販されている物を選ぶことです。休眠から目覚め、程よく芽が伸び始めた物を準備しましょう。

種芋の準備で大切なことは、大きい物は各片に芽が均等に付くように、縦に切り割り、1片を25～30gにしておきます。

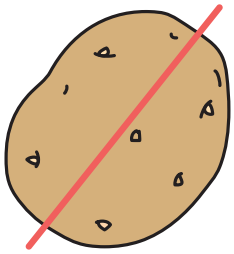
畑に植え付けるに当たっては、芋の切り口を下方に向けるように植え付けます。切って2～3日置き、断面を乾かして植えるのが良いともいわれていますが、良い種芋ならすぐに植えても差し支えないでしょう。

ジャガイモの品種は、長年の代表品種の「男爵薯」「メークイン」などだけでなく、各種の用途に向く個性派の新しい品種がお目見えしてきました。例えば「キタアカリ」（粉質、煮上がりが早く、レンジ調理にも）、「キタムラサキ」（皮、果肉共に紫、煮崩れ少）、「インカのめざめ」（濃厚で独特な風味、煮物、チップ、フライ、レンジ調理にも）、アンデス赤（粉質、良食味でサラダに向く、β-カロテン含量多）、「十勝こがね」（煮物、フライ、加工調理にも、貯蔵性高い）などです。「花標津」「レッドムーン」「ワセシロ」「ベニアカリ」「マチルダ」など、花色や花形を楽しめる品種もあります。

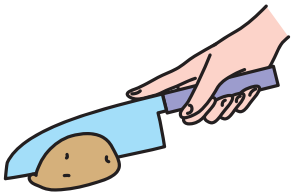
これらの新しい品種の種芋は、出回り量が少ないので、早めにJAや種苗会社に手配しておく必要があります。

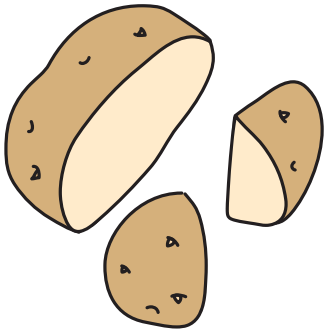
ジャガイモは低温でもよく育ち、わずか3カ月余りで種芋の15倍も収穫できるので、早くから子芋をたくさん付けます。これらは早掘り（探り掘り）して、新鮮な春の味を十分楽しみましょう。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。



左右で芽が均一になるように縦に切る





70～80gくらいの大きさなら2個に切り、さらに大きい場合は3～4個に切る

三木茂　社会保険労務士からの

年金相談一口メモ

「六十五才以降繰下げする場合の注意点」

六十五才以前の特別支給の老齢厚生年金は繰り下げすることはできませんが、六十五才以降、老齢厚生年金及び老齢基礎年金は繰下げすることができます。注意する点は次の通りとなります。

一．振替加算は、繰下げ受給しても増額されません。

二．配偶者加給年金額は繰下げしても増額されません。

三．老齢厚生年金と老齢基礎年金は別々に繰下げ受給できます。

四．繰下げ期間中に、障害年金や遺族年金の受給権者になった場合その時点で繰下げ請求するか、遡及して本来の六十五才から受給するかの選択になります。

五．六十五才をすぎても在職している方がおられますが、老齢厚生年金を繰下げする場合、支給停止となっている年金額は増額の対象とはなりません。よって全額支給停止の場合は繰下げ受給しても増額の対象となるのは、経過的差額加算の部分のみとなります。

六．繰下げできるのは七十才迄で、それ以降繰下げしても、七十才時点での年金額となります。

七．六十五才の時点で遺族厚生年金や障害厚生年金を受給されている方は、繰下げできません。

●相続対策の勘どころシリーズ③
相続問題はだれに相談すればいいの？

1月号で掲載したシリーズ相続対策の勘どころでございます。（後編）

相続というのは専門用語が多くて、なかなか難しい表現が出てくるかなということなのですが、ご相談者の目線でわかりやすい言葉で話をして下さる…そういう立ち位置で仕事をしている、そういうさまざまな専門家とご相談者を結ぶコーディネーターの役割を全体像の取りまとめというか、整理をする役割を担ってくれる存在が必要だと考えております。

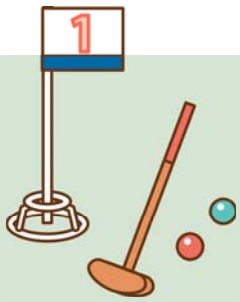
「じゃあ、どこにそんな役割の方が居るのか？」ということなのですが、当組合では組合員様の為に「資産保全サポート」「終活支援サポート」というものが設置されておりまして、相続問題の解決をする窓口として生前や葬儀後のご相談者のコーディネーターとして活動しております。

家族間の「気持ちの問題」である相続問題、相続税、遺産分割協議・遺言書作成・成年後見制度・家族信託、生命共済（保険）、不動産売却と実際にのしかかってくる問題は山のようにあります。それぞれの専門家に1人ずつ相談するということになると、大変な負担になります。そういった専門家への橋渡しとしてこれからも活動していきたいと思います。

お問合せ先 JAうま資産保全サポートセンター
電話：0896-24-2327　Eメール：shisan-support@ja-uma.or.jp
または、JAうまホームページからお問合せ下さい。

第8回JAうまカップ
グラウンド・ゴルフ大会　参加者募集！

老若男女どなたでも歓迎！
出場者大募集!!



主　催 四国中央市グラウンド・ゴルフ協会

会　場 川之江浜公園「多目的広場」

日　時 平成31年4月8日（月）少雨決行
順延の場合は、4月10日（水）
8時30分　受付
8時50分　開会式
9時　　競技開始

参加資格 四国中央市民

参加料 1人300円

申込み ☎57-0188（TEL・FAX兼用）
〒799-0101　四国中央市川之江町3113-69　谷弘熙宛

期　限 平成31年3月18日（月曜日）必着　FAX可

JAうまホームページが QRコードで読み取り可能に

JAうまホームページがQRコードで読み取ることができます！

QRコードは、JAうま広報誌3月号（今月号）より裏表紙にて掲載しています。

ぜひ、ご活用下さいね♪

裏表紙に掲載しています♪

土居中央支店にて イラストレーター　ペンネーム「子猫」さんの作品展を開催しました☆

1月30日～3月8日までの約1か月間、土居中央支店の営業室にて、新居浜市在住で発達障害のWordイラストレーター子猫さんの作品展を開催しました。

子猫さんは、パソコンの文章作成ソフトWordを使ってカラフルなイラストを描いています。子猫さんが描く作品はとても素敵で、観る方に勇気と元気を与えてくれます。

新たに葬祭ディレクター1級が誕生しました

プリエール

葬祭ディレクターとは
厚生労働省認定の 葬祭ディレクター技能審査 を
合格した者のことです。定められた実務期間を経た者がそれぞれの技能審査に臨み、
学科試験・実技審査を受け合格した者が 葬祭ディレクター を
名乗ることができます。
プリエールでは各宗派問わず　一般葬から家族葬まであらゆる葬儀を
経験豊富なスタッフがお手伝いさせていただきます。
今後とも、葬祭会館プリエールをよろしくお願いいたします。

ご葬儀に対する希望・想いを大切に心のこもったご葬儀を提案させていただきます。

会員募集中
事前相談受付中

PRIÈRE

葬祭会館プリエール川之江　TEL58−6889
葬祭会館プリエール三　島　TEL24−5600
葬祭会館プリエール土　居　TEL74−2020

※プリエール土居は葬儀利用が無い場合業務の都合上、スタッフが常駐しておりません。
そのため、電話はプリエール三島へ自動転送されます。ご了承くださいませ。

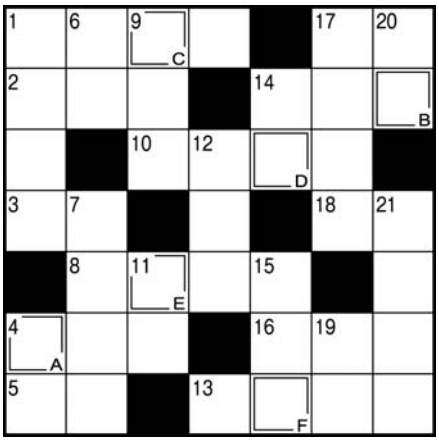
クイズに挑戦！ クロスワードパズル

タテのカギ

①片目だけパチンとつむります
④夜空できらめきます
⑥不満がたまるとこぼしてしまうことも
⑦ショベルカーやブルドーザーなどのこと
⑨ホエールはクジラ、ドルフィンは――
⑪師匠に就いて学ぶ立場です
⑫丸木を組んで作る舟
⑭平和の象徴とされる鳥
⑮コンビニで免許証の――を取った
⑰機嫌がいいときに漏れる「フンフンフーン♪」
⑲なめて味わうお菓子
⑳アイロンをかけてのばします
㉑――先は闇、慎重に進みたいものです

ヨコのカギ

①ホー、ホケキョ！
②わずかな希望のことを――の望みともいいます
③当たりかな、外れかな
④カビが増殖するために飛ばします
⑤春・夏・秋・冬と巡ります
⑧長湯をして――のように真っ赤になった
⑩受験生に問題用紙と――用紙が配られた
⑬しょうゆ、みそ、塩、豚骨……色んな味があります
⑭開店祝いの札を付けた物が店先にずらりと並ぶことも
⑯耳たぶに穴を開けて着けます
⑰2本で1膳と数えます
⑱祝いの席では尾頭付きが用意されることもあります



二重マスの文字をA～Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1月号の答え

こまわし
（応募67通）
※解答は、漢字、ひらがな、カタカナどちらでも構いません。

次回のクイズ締切日は3月25日（月）必着。抽選で産直市お買物券を10名様にプレゼント！当選された方には発送を持ってお知らせ致します。是非ご応募ください。
JAうまHP http://www.ja-uma.or.jp からも応募できます。

個人情報の取扱いについて
クイズ応募・投稿の際、ご記入いただいた個人情報については、プレゼント発送、本誌「お便りありがとう」コーナーへの掲載のみに使用し、他の目的に使用することはありません。

まちがいさがし

上のイラストには下のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を上の枠内の数字で探しましょう。

※答えは15ページのお便りありがとうの下にあります。

キリトリ線

郵便はがき

62円分の切手をはってください

7 9 9 - 0 4 2 2

四国中央市中之庄町1684-4
JAうま 総合企画部ふれあい課
広報委員会 行

住所	（〒　　－　　）		
TEL	（　　）		
名前		性別	男・女
		年令	才
3月号 クロスワード解答			

キリトリ線

※JAうま各支店・センター窓口にお出しいただくか、郵送してください

自動車共済ご成約キャンペーン

期間 平成31年2月5日～平成31年3月22日まで

JAの自動車共済なら、保障もサービスも**安心・充実**
そして**おトク**な割引が揃っています！

まずは比べてみてください！

ご加入内容のわかる書類
（保険証券等）をお見せいただくだけで

無料でお見積りいたします！

期間中、先着150名様限定で、ご成約させていただいたお客様に

人気の紅まどんな
飲むゼリー 6個入1箱
無料プレゼント中！

※ 1世帯1箱とさせていただきます。

のんき家族

レオナルド★いも

全自動貸金庫サービス

うま農業協同組合 中曽根支店

みなさまの大切な財産等をお預かりして
盗難・紛失・火災などの被害からお守りします

貸金庫にお預けいただけるもの

- **財　産**　貯金証書、貯金通帳、有価証券、貴金属、宝石、実印など
- **書　類**　各種契約書、共済証書、権利書、公正証書、遺言書、免状など
- **思い出の品など**　記念品、写真、勲章など

高さ	横幅	縦幅	年間手数料(税込)	※参考月額
60mm	260mm	350mm	7,560円	630円
100mm	260mm	350mm	12,420円	1,035円
140mm	260mm	350mm	16,200円	1,350円

個人・法人どちらのお客様さまもご利用いただけます。
カードと暗証番号の入力だけでご利用いただけます。
座ったままでお手元に貸金庫が届きます。

●お問合せ　うま農業協同組合 中曽根支店
＜担当＞　西岡まで
電話　（0896）24-2213

アンケートにご協力ください

1. 広報誌「JAうま」について、ご意見・ご感想を自由にお書きください

2. JA事業（金融共済店舗・経済センター・産直市など）をご利用にあたって、ご意見・ご感想を自由にお書きください

ありがとうございました

お便り投稿
（身近な話題・投句・イラスト・意見など自由にお書きください）

ご紹介の際は…（いずれかに✔）　□実名可　□ペンネーム（　　）

※JAうま各支店・センター窓口にお出しいただくか、62円分の切手を貼って投函してください

俳句と川柳

俳句

嫁せし娘よ達者でいてか寒椿　松木　順子
掃き寄せる落葉の中に空の蝉　髙橋　寿子
握手して児を送り出す冬の月　谷　秀子
ストーブに手をかざしをり我一人　竹内　式部
雪花や通学児童足早に　寺尾　島子
遠峰の初冠雪を眺めをり　松木　功子
冬涛や海傾けて打ち寄せる　岸　豊子
ささやかに母子で祝う雛祭り　石村　智子

川柳

平成が来年にはもう昭和並み　K・M
川柳は日暮れてからが本祭り　高橋　了
死ぬ日まで尽きせぬ夢を人は追い　飛鷹　幸子
そうですかとなかなか言えぬ妻の意地　三宅　曄生
苦労した母の笑顔に夢がある　石川タマエ
迷い込む何の兆しか冬の蝶　石村　孝三
華やかなカップが冬を忘れさせ　堀　遊子
胸元にリボンを飾り弾む朝　真鍋　照子
ウインドーに写ったメタボ誰かしら　村上　佳子
青い鳥聴こえがいいがどんな鳥　伊藤　敏数
朝風呂に柚を浮かべて冬至なり　浮川シズエ

短歌

膝の痛みと仲良く年越し我が脚で進みてゆかん自分忘れず　石村　幸子
小さくもにぎり拳の雪だるま飾り園児の遊び楽しき　小田　慶喜
麦の芽の日に日に伸びるたくましさ羨ましいと思ふ若さよ　小田　和子

お便りありがとう

☆早いもので、2018年ももうすぐ終わりを告げます。2018年も我が家は平穏無事に過ぎました。2019年も良き年になりますように！

（Iさん）

【編】月日が経つのは早く、一年あっという間でした。今年も良い年になることを願っております♪

☆孫と一緒にパズルするのが楽しみです。年をとると子供の方が答えが出るのが早いのですかね。

（H・Iさん）

【編】当誌がお孫さんと楽しんでいただけるきっかけとなり、大変嬉しく思います。
　これからもどんどん挑戦してみて下さいね☆

☆今年は孫娘も小学一年生。お兄ちゃんは四年生。早いものですね。一緒に住みだして生まれた二男は年中さん。にぎやか過ぎて大変だけど楽しみです。

（ポッキーさん）

【編】お孫さんの成長がとても楽しみですね。光景が目に浮かびます。お孫さんと過ごす、とても楽しい時間ですね。

☆我が家の梅の花が2分咲きになりました。春はもう直ぐ近くに来ています。風邪をひかないように外出から帰ったら手洗い・うがいを励行しています。「今月の朝ごはん」の根菜とミツバのおかゆは疲れた胃腸休めに丁度良かったです。

（M・Kさん）

【編】年が明けたと思えば、すぐ春の便りがやってきますね。体調を崩さないようお体にはお気をつけくださいね。

☆2019年が始動しました。今年、世界が和らかな年になる様見届けたいと思います。世界も我家も四国中央市も穏やかでありますよう祈ります。

（T・Tさん）

【編】平和で過ごす事がなによりですね。皆様にとって良い1年となりますように(^^)

☆親子ひろばで耳にしたのですが、土居の「ミヤケ」のすぐ近くの神社・・・「出雲」。いずも大社と関係があるというか、名前がそうらしい。とっても小さい所だけど・・・知らなくてビックリ！しました。

（Y・Tさん）

【編】そうなのですね・・！初めて知りました！思いもよらない所で、初めて知ることもありますね。

☆毎月スマイルが来るのを楽しみにしております。にわか農業で野菜の栽培の勉強になります。ありがとうございます。これからも宜しくお願いします。

（K・Yさん）

【編】当誌が役に立ち嬉しく思います。たくさんのスマイルをお届けできるよう頑張ります♪

（A・Oさん）

【編】美味しそうですね♪

編集後記

土居高校の生徒の方々が、㈱JAファームうまの壁に絵を書いてくれています♪

「まちがいさがし」答え：2……ひな人形の冠が違う　3……お姉さんの眉の形が違う　8……障子が破れている
9……しゃもじの柄が長い　11……ひし餅が減っている

3月の予定

※2月15日現在の予定です。
変更になることもありますので事前にご確認ください。

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8 年金 豊岡支店	9	10
11	12 年金 金生支店	13 年金 寒川支店	14 年金 川之江中央支店	15	16	17
18	19 年金 川下支店	20 年金 松柏支店	21 春分の日	22	23	24
25	26 年金 関川支店	27 年金 本店	28 年金 中曽根支店	29	30	31

年金・・・年金相談日（午前10時～正午）

くらしのよりどころ、潤いとやすらぎの創造
うま農業協同組合
●編集・発行／四国中央市中之庄町1684番地4　JAうま総合企画部ふれあい課「JAうま」広報委員会
TEL0896(24)3827　FAX0896(24)6141 ホームページ　http://www.ja-uma.or.jp　e-mail　cosumos@ja-uma.or.jp
印刷・株式会社アイコー印刷